

□議員名：奥良秀

1 幼稚園・保育園の入園等の情報共有について

論点	私立幼稚園の定員状況を市は把握出来ているか。
回答	幼稚園の定員状況につきましては、直接、申し込みをされるため空き状況というのではなく把握していない。

論点	転勤などで、子育て世代の方々が当市に来られる事例はよくある。保育園の入園を希望したが申請期間を逃した場合、どのような対応をとっているか。
回答	年間を通じて転勤等色々なご都合で転入、転出される方は多い。そういう場合には保育園に関しては、随時受付をしている。ただ、ご希望に添える枠がないというような問題も抱えているのは確かだ。

論点	「子育て世代に選ばれるまち」を実現するには、保護者が迷わないで済むよう、つなげる支援が担当課の役割として重要だと考えるが、今後の対応は。
回答	幼稚園・保育園は所管が違い縦割り行政なっている。子育て世代に選ばれるまちとなるために、子育て支援課窓口での幼稚園・保育園の入所等に関する丁寧な説明を考え直し行ってまいりたい。

2 幼稚園・保育園で生じるごみの収集方法について

論点	公立・私立の幼稚園・保育園は、どちらも幼保行政に関わる事業を行っており、その点では、全く同様である。また、通園しているのは、ほとんどが山陽小野田市の子どもであるが、公私同じような対応をとるべきではないか。
回答	山陽小野田市立の幼稚園・保育園は、山陽小野田市役所という大きな事業所の一つの部署の位置づけで、私立の幼稚園・保育園は、それぞれの園が一つの事業所という位置づけであり、同じ対応というのには困難と考える。

3 老朽化した市が所有する建物の維持管理について

論点	老朽化して地域住民から苦情出ている市が所有する建物（使用可能なもの、使用不能なもの）はどれだけあるか。
回答	老朽化により苦情が出ている建物がどれだけあるかについては、一元管理をしていないので集計をしていない。近隣の住民の皆様にご迷惑をおかけしないように、苦情等があればすぐ対応するなど所管課において適正に管理している。

論点	台風などの風水害が増加しており、巨大化している。老朽化した市が所有する建物で、地域住民から事前に指摘されたにも関わらず放置し、結果として被害が発生した場合、その責任の所在はどこにあるか。
回答	住民の皆様からの事前のご指摘の有無に関わらず、市の管理に瑕疵がある場合については、それが原因で、その所有する建物が周辺に与えた被害については市が責任を負うものと考える。こうした事故が生じないよう適切な管理に努めて参りたい。